

外装用塗料
(下塗材)

KF マルチウレタンプライマー

KF マルチウレタンプライマーはミネラルスピリットを使用したターペン可溶プライマーです。一液湿気硬化型システムを採用し、様々な基材・条件において安定かつ強力な接着性を発揮します。

特長

- 1) 一般的に接着しにくいフッ素系塗膜・鉄部に対しても対応可能です。
- 2) 優れた含浸固化能を有しており、脆弱基材の固結剤としても対応可能です。
- 3) ミネラルスピリット系溶剤を使用することで、臭気が少なく作業性に優れます。
- 4) 溶剤の溶解力が弱く下地(旧塗膜)を侵しにくいので、広範囲の下地に適合可能です。
- 5) 一液湿気硬化タイプであるため、取り扱いが容易です。
- 6) 無黄変タイプです。

適用下地

スレート・コロニアル・金属・窯業系サイディングボード

旧塗膜との適合性

アクリル塗料・ウレタン塗料・フッ素塗料・シリコン塗料など

塗料性状

項目		内容	
1	有効成分	wt%	21
2	NCO含有量	wt%	2.8
3	外観	目視	淡黄色液体
4	樹脂系		ウレタン系(無黄変タイプ)
5	反応形式		一液湿気硬化
6	成分	樹脂分	21
		ミネラルスピリット(有機則第3種)	59
		低沸点芳香族ナフサ(有機則第3種)	20
		合計	100

塗装条件

項目		内容	
1	適用下地	スレート・コロニアル・金属・窯業系サイディングボード	
2	適用旧塗膜	アクリル塗料・ウレタン塗料・シリコン塗料など	
3	塗装方法	刷毛・ローラーなど	
4	希釈	必要なし	
5	標準塗布量	0.12kg/m ² /回	
6	乾燥時間(23℃)	指触	1時間 半硬化 2時間
7	標準塗装間隔(23℃)	2時間～72時間	

性能

項目		KF マルチウレタンプライマー	
指触乾燥時間	23℃	JISK5600-1-1	4h 以内
標準付着／耐温水付着	改修下地	フッ素系塗膜	分類0 / 分類0
		ウレタン系塗膜	分類0 / 分類0
		アクリル系塗膜	分類0 / 分類0
		ウレタンゴムシート	分類0 / 分類0
		鋼板	分類0 / 分類0

- ① プライマー塗布 0.1kg/m² → 23℃×7日養生 ② 付着試験 JIS K5600.5.6 クロスカット法
③ 温水浸せき (50℃×7日) ④ 耐温水付着試験 JIS K5600.5.6 クロスカット法

法規

消防法(危険等級)	第4類第2石油類(危険等級Ⅲ)
有機則	第3種

荷姿

14kg/4kg

使用上の注意

- 主剤と硬化剤の配合割合は厳守して下さい。配合割合を誤りますと、成膜不良が発生します。また十分な塗膜性能が発現できませんのでご注意下さい。
- 2液反応硬化型塗料のため、可使時間を超過して使用しますと性能低下及びトップコートとの層間密着性を低下させる原因となります。可使時間を厳守し、必ず可使時間内に使い切して下さい。
- 硬化剤は、湿気硬化性ですので、使用後は必ず密栓し、水分混入の無い様に保管して下さい。
- 以下の場合は、塗装出来ませんのでご注意下さい。
 - 天候が悪い(降雨、降雪、強風) 場合。
 - 湿度が85%以上ある場合。
 - 気温が5℃以下の場合や、施工後数時間以内に5℃以下になる可能性がある場合。
 - 被塗物が水で塗れていたり、錆、油等の遺物が付着している場合。
- 0℃以下の場所や直射日光の当たる場所での材料の保管は避けて下さい。
- 下地の劣化が著しい場合(白亜化試験:3以上)は、プライマーを2回塗りして下さい。
- 旧塗膜が水性の場合、縮みを生じることがありますので、予めご確認ください。
- 使用した器具類は直ちにシンナー洗浄して下さい。放置致しますと硬化し洗浄が難しくなります。
- 取り扱いにはラベルの注意事項に従って下さい。詳細についてはSDSをご参照下さい。

安全衛生上の注意

●本来の用途以外に使用しないで下さい。 ●使用前に取扱説明書を理解して、取り扱って下さい。 ●粉じん／ガス／蒸気／スプレーなどを吸入しないで下さい。 ●取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。 ●必要に応じて個人用保護具を使用して下さい。 ●飲み込んだ場合：気分が悪い時は、医師に連絡して下さい。口をすすいで下さい。 ●粉じん、蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなったときには、安静にし、必要に応じてできるだけ医師の診断を受けて下さい。 ●暴露した時、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡して下さい。 ●緊急の洗浄剤が必要な場合、直ちに特別処置を実施する。 ●容器からこぼれた時には、砂などを散布した後処理して下さい。 ●施錠して子供の手の届かないところに保管して下さい。 ●直射日光や水漏れは厳禁です。 ●塗料などの缶の積み重ねは3段までとして下さい。 ●日光から遮断し、換気の良い場所で保管して下さい。輸送中も50℃以上の温度に暴露しないで下さい。●内容物／容器を廃棄する時には、国／地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄して下さい。 ※上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。 □詳細な内容、表示例以外の事項については、製品安全データシート(SDS)をご参照下さい。 □本商品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談下さい。